

令和5年度 事業評価書

建設経済部 建設課

令和5年度 事業評価書

事業概要

農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目 6 款 1 項 5 目 1 事業 農業用施設維持管理費

予算額	12,729千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	5,700千円	町債	4,800千円	その他	0千円	一般財源	2,229千円
決算額	12,592千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	5,700千円	町債	4,700千円	その他	0千円	一般財源	2,192千円

計画 (PLAN)

主な事業	単独土地改良事業	農業用施設整備事業
事業内容	県補助事業により、老朽化した農業用施設の機能回復・向上や農村集落の津波避難経路の整備を実施します。	老朽化した農業用施設の機能回復を図るため、農道修繕、水路修繕等を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	3-1 まちと命を守る防災	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	単独土地改良事業	農業用施設整備事業
予算額		912,000円
決算額		907,500円
財源 (一般財源)		7,500円
(その他)		900,000円
執行率		99.5%
事業実績	大坪地区 水路工 L=90m 深田池地区 スクリーン取替 一式 中池下地区 水路工 L=72m	瀬木田地区 水路修繕工 N=1箇所

評価 (CHECK)

事業指標	土地改良事業実施箇所	農業用施設整備事業実施箇所
目標値	3箇所/年	1箇所/年
実績値	3箇所	1箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	老朽化した農業用施設の機能回復・向上が図られました。	農業用施設の維持管理・機能向上に寄与し農産物の安定生産、出荷に貢献しました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
年々老朽化が進んでいる農業用施設は、今後修繕事業費の増大が見込まれます。	農業用施設の現況調査を地元と連携して取り組むことで優先順位をつけ、計画的で適切な維持管理を図ります。また、ため池水面の占用利用による収益を確保します。	B B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目 6 款 1 項 5 目 2 事業 農業土木一般管理費

予算額	10,871千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,729千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,142千円
決算額	10,869千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,729千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,140千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	農業農村多面的機能支払事業	
事業内容	農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を持つ農地や農業用施設を維持していくため、農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します。	
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境
重点政策 ※②	①	② ③

主な事業	農業農村多面的機能支払事業	
予算額	10,306,000円	
決算額	10,306,000円	
財源 (一般財源)	2,576,500円	
(その他)	7,729,500円	
執行率	100.0%	
事業実績	取組を支援するため、乙方、山田、知多南部保全会の3組織に対して交付金を支払いました。また、適正な地域活動の推進を図るため、3組織の活動、履行状況の確認業務を行いました。	

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	履行確認及び指導等の対象組織数	
目標値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会)	
実績値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会)	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	事業実施主体が農業者を中心にその他自治区等のメンバーで構成されているため、農地・農業用施設の保全のみならず、地域コミュニティの活性化にも貢献しています。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

課題	地域共同の取り組みを進めるために活動組織の増加が望ましいが、事業の担い手不在や事務の煩雑化等が原因で、活動組織の新規参入が難しくなっています。	
改善・対応策	事業者となる担い手の募集の強化や事務作業へのサポートを行うなど、新規活動組織の事業実施への可能性を検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 町管理漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します

担当課 建設課
管理係、道路港湾係 内線235・231・232

予算科目 6 款 3 項 3 目 2 事業 漁港施設維持管理費

予算額	5,590千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	5,590千円	一般財源	0千円
決算額	5,445千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	5,444千円	一般財源	1千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁港施設修繕事業	施設管理等業務
事業内容	漁港施設の修繕、保守点検等の維持管理を実施します。	大井漁港の利用調整や施設管理を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	漁港施設修繕事業	施設管理等業務
予算額	2,898,000円	965,000円
決算額	2,895,480円	964,590円
財源（一般財源）	0円	0円
（その他）	2,895,480円	964,590円
執行率	99.9%	100.0%
事業実績	大井漁港 5箇所 日間賀漁港 6箇所 計 11箇所	<ul style="list-style-type: none"> 施設の巡視に関する業務 施設使用許可申請及びプレジャーボート等利用者の指導に関する業務 施設の清掃に関する業務 緊急時の連絡に関する業務

評価 (CHECK)

事業指標	小規模緊急修繕実施箇所	プレジャーボート係留数
目標値	6箇所/年	20隻
実績値	11箇所	20隻
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	危険箇所等の修繕を早急に実施でき、目標を達成することができました。	漁港緑地等漁港施設は適正に維持管理することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
施設の老朽化の進行により、修繕箇所が増加傾向であり、経費が増大しないようにする必要があります。	低コストな工法を検討し、実施することで予算内に収まるようにします。また、施設の廃止・集約化によるコスト削減を検討します。	B B
施設の老朽化や利便性低下が原因で利用者が減少傾向にあります。また、漁港施設内の工事を予定していることから、係留場所が一部使えなくなります。	委託先である大井漁協と協議のうえ、工事期間中の係留場所の調整、利用者への通知を行います。また、利用率向上のためポートフェア等へ赴き、利用者の動向や需要について市場調査を検討します。	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

漁港施設の長寿命化を図りつつ、大規模地震・津波に備えて、災害に強い施設整備及び漁業従事者の労働環境改善を図るための施設整備を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目	6 款	3 項	4 目	1 事業	漁港建設事業費（公共）									
予算額		21,500千円		財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	15,981千円	町債	0千円	その他	4,999千円	一般財源	520千円
決算額		20,448千円		財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	15,981千円	町債	0千円	その他	4,467千円	一般財源	0千円

計画（PLAN）

主な事業	漁港施設機能保全事業	
事業内容	施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る目的で策定した機能保全計画を策定します。	
基本施策① ※①	2-7	働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業
重点政策 ※②	1	② ③

実施（DO）

主な事業	漁港施設機能保全事業	
予算額	21,500,000円	
決算額	20,447,900円	
財源（一般財源）	0円	
（その他）	20,447,900円	
執行率	95.1%	
事業実績	日間賀漁港機能保全計画改定業務委託 一式	

評価（CHECK）

事業指標	漁港施設機能保全計画策定	
目標値	1箇所	
実績値	1箇所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	日間賀漁港の施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図るための計画策定が行えた。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善（ACTION）

課題	老朽化により修繕などのコストが年々増加しているが、国からの補助金も採択されない場合もあり、修繕費が十分に確保できないことが課題である。	
改善・対応策	計画を策定し、浮棧橋など漁港施設の廃止・集約化を図るなど、更新コストの削減を検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

漁港施設及び海岸保全施設の安全利用や機能維持のため、施設の維持補修や護岸改良等を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線231・232

予算科目

6 款 3 項 4 目 2 事業 漁港改良整備事業費

予算額 19,396千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 6,000千円 町債 8,900千円 その他 0千円 一般財源 4,496千円

決算額 18,738千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 6,000千円 町債 12,600千円 その他 0千円 一般財源 138千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁港改良工事	漁港施設整備工事
事業内容	県補助事業により、漁港施設の改良工事を実施します。	老朽化が進んでいる漁港施設の機能回復を図るため、補修及び改良工事を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策③ ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	漁港改良工事	漁港施設整備工事
予算額	9,347,000円	5,609,000円
決算額	9,130,000円	5,591,460円
財源 (一般財源)	30,000円	91,460円
(その他)	9,100,000円	5,500,000円
執行率	97.7%	99.7%
事業実績	日間賀漁港 舗装工 L=61m、A=731.3㎡	日間賀漁港 複合遊具設置・撤去 各1基 排水構造物工 L=6.5m 舗装工 A=3.0㎡ 7ｽﾌﾟﾙ舗装修繕 一式

評価 (CHECK)

事業指標	漁港改良事業実施箇所	漁港施設整備事業実施箇所
目標値	1箇所/年	2箇所/年
実績値	1箇所	3箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	護岸改良工事を予定していたが、県補助が要望額まで交付されなかったため実施できませんでした。	整備が必要な施設の補修を行うことができませんでした。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	小規模・緊急的な補修工事が増加しており、財源確保ができないことが課題です。	小規模・緊急的な補修工事が増加しており、財源確保ができないことが課題です。
改善・対応策	補修にあわせた改良工事の実施を検討することで、改良事業としての補助採択事業となるよう努めます。また、計画を策定し、施設の廃止・集約化によるコスト削減をおこないます。	予算拡充を図るとともに事業を精査し可能な限り、改良事業として補助採択できるよう事業の見直しを検討します。また、計画を策定し、施設の廃止・集約化によるコスト削減を検討します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 安全で快適な住環境整備のため、道路橋りょうの維持補修を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線232・233

予算科目 8 款 2 項 1 目 1 事業 道路橋りょう維持補修事業費

予算額	108,528千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	42,991千円	町債	20,400千円	その他	0千円	一般財源	45,137千円
決算額	99,787千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	40,198千円	町債	15,500千円	その他	117千円	一般財源	43,972千円

計画 (PLAN)

主な事業	橋りょう長寿命化事業	道路用地購入事業
事業内容	老朽化した橋りょうを計画的・効率的に修繕するため、点検を実施し、橋りょう長寿命化修繕計画及び個別施設計画に基づき修繕工事を実施します。	県道豊丘豊浜線の先線（町道3209号線）に係る用地購入及び、評価・調査業務のほか町道6024号線の評価・調査業務を実施します。
基本施策① ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-1 まちと命を守る防災	3-1 まちと命を守る防災
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	橋りょう長寿命化事業	道路用地購入事業
予算額	13,000,000円	72,624,000円
決算額	11,929,500円	69,807,897円
財源（一般財源）	5,346,500円	35,414,597円
（その他）	6,583,000円	34,393,300円
執行率	91.8%	96.1%
事業実績	橋りょう定期点検 49橋	街路新設改良費負担金（町道3209号線） 町道6024号線評価・調査業務

評価 (CHECK)

事業指標	橋りょう点検調査実施箇所	物件補償費負担金支払
目標値	49橋/年（232橋中）	1回
実績値	49橋	1回
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	目標の事業を実施できました。	目標の事業を実施できました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化が進行しており、今後事業費の増大が予想されています。	一部用地購入が進んでいない場所があり、工事が実施できない状況です。
改善・対応策	内海の中橋撤去を予定。ライフサイクルコストを考慮した修繕計画に基づき、点検及び修繕工事を実施します。また、自主点検の実施による調査費用減額、施設の廃止・集約化に向けた計画を策定します。	県と連携して用地購入を進めます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 小規模な土木施設の修繕、倒木処理、樹木の伐採及び道路の路肩・法面の草刈りを実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線232・233

予算科目 8 款 1 項 1 目 2 事業 土木施設維持管理費

予算額	31,140千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1千円	一般財源	31,139千円
決算額	30,640千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	30,640千円

計画 (PLAN)

主な事業	土木施設修繕事業	道路環境美化事業
事業内容	町内の緊急性の高い小規模な土木施設の修繕及び側溝の清掃を実施します。	幹線道路の路肩、法面の草刈りを実施します。
基本施策① ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	土木施設修繕事業	道路環境美化事業
予算額	25,000,000円	2,000,000円
決算額	24,912,078円	1,997,376円
財源 (一般財源)	24,912,078円	1,997,376円
(その他)	0円	0円
執行率	99.6%	99.9%
事業実績	小規模 (緊急) 修繕 道路舗装、側溝修繕、側溝浚渫、照明灯修繕等 103箇所	道路草刈り清掃 7箇所

評価 (CHECK)

事業指標	小規模緊急修繕実施箇所	草刈り実施箇所
目標値	100箇所/年	5箇所/年
実績値	103箇所	7箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	各区からの要望に対し、緊急的な修繕箇所については、概ね対応することができました。	予算内で目標以上の箇所の草刈りを行うことができたが、委託先業務多忙により、実施が遅れました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	道路や側溝の補修など小規模修繕が増加しており、予算が不足しています。	必要な時期に実施できず、業務量や人件費の増大も見込まれます。
改善・対応策	修繕箇所の精査を行い、緊急性の高いものから事業を行うとともに、補助事業による実施を検討します。また、計画を策定し、施設の廃止・集約化によるコスト削減をします。	必要な草刈り実施箇所の選定や、予算拡充に努めます。また、愛知県が実施しているマイタウンマイロードのような補助制度の創設を検討します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します

担当課 建設課
道路港湾係 内線232・233

予算科目 8 款 3 項 2 目 1 事業 河川維持補修事業費

予算額	5,000千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	4,000千円	その他	564千円	一般財源	436千円
決算額	4,990千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	4,000千円	その他	0千円	一般財源	990千円

計画 (PLAN)

主な事業	河川維持補修事業	
事業内容	大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します。	
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策③ ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境
重点政策 ※②	1	2 ③

実施 (DO)

主な事業	河川維持補修事業	
予算額	4,074,000円	
決算額	4,073,300円	
財源 (一般財源)	73,300円	
(その他)	4,000,000円	
執行率	100.0%	
事業実績	片名川 流路工 L=48.3m 池淵川 護岸修繕 L=5.0m	

評価 (CHECK)

事業指標	河川維持補修事業実施箇所	
目標値	1箇所/年	
実績値	2箇所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	適正な維持補修を行うことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	老朽化が進んでいる河川施設は、修繕事業費が増大しています。	
改善・対応策	河川施設の老朽化の度合いを勘案し、計画的で適切な維持管理を図ります。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 町管理港湾の施設維持・修繕等を実施します

担当課 建設課
管理係・道路港湾係 内線235・231・232

予算科目 8 款 4 項 1 目 2 事業 港湾施設維持管理費

予算額	10,086千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,250千円	町債	2,400千円	その他	207千円	一般財源	6,229千円
決算額	9,593千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,250千円	町債	2,300千円	その他	207千円	一般財源	5,836千円

計画 (PLAN)

主な事業	内海港緑地等管理業務	港湾施設整備工事
事業内容	内海港緑地、小樹緑地の管理を実施します。	老朽化が進んでいる港湾施設について、補修及び改良による機能回復や冬期の飛砂対策を実施します。
基本施策① ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策② ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	内海港緑地等管理業務	港湾施設整備工事
予算額	1,564,000円	6,214,000円
決算額	1,563,966円	6,213,350円
財源 (一般財源)	1,563,966円	2,663,350円
(その他)	0円	3,550,000円
執行率	100.0%	100.0%
事業実績	内海港 緑地面積 4,894㎡ トイレ 1箇所 内海港 (東浜・小樹) 緑地面積 18,500㎡ センターハウス 1棟 付属棟 1棟 トイレ・センターハウス等の保守管理・清掃等	内海港 LED灯設置工 12基 防砂柵設置・撤去 (西端駐車場前) L=40m 小樹緑地整備 5箇所 タラップ撤去・設置 1基 船揚場舗装工 A=35㎡ 用地舗装工 A=30㎡

評価 (CHECK)

事業指標	町管理港湾である内海港の管理業務委託実施箇所	港湾施設整備事業実施箇所
目標値	2箇所/年	2箇所/年
実績値	2箇所/年	8箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	計画どおり実施できました。	小樹緑地について、令和6年度からの指定管理に向けた整備のため必要な修繕工事を行うことができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
ゴミの不法投棄等の諸課題に対応するため、令和5年度中に公募した指定管理者と協力し、施設の利便性向上や魅力アップのための老朽施設の修繕等の施設整備を行っていく必要があります。	指定管理者との役割分担を明確にし、管理者への指導・サポートを行い、施設管理の安定的な運用を目指します。また、内海港緑地についても今後指定管理の可能性を検討していきます。	A B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 都市計画法及び建築基準法に基づき都市計画事務を実施します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目 8 款 5 項 1 目 1 事業 都市計画一般管理費

予算額	6,898千円	財源内訳	国庫支出金	1,305千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	14千円	一般財源	5,579千円
決算額	6,596千円	財源内訳	国庫支出金	1,298千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	55千円	一般財源	5,243千円

計画 (PLAN)

主な事業	都市計画一般管理事業	
事業内容	都市計画法及び建築基準法に基づき都市計画事務を実施します。 ・景観計画策定業務委託	
基本施策① ※①	3-3	資源を活かす土地利用
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1	2 ③

実施 (DO)

主な事業	都市計画一般管理事業	
予算額	6,900,000円	
決算額	6,595,692円	
財源 (一般財源)	5,241,902円	
(その他)	1,353,790円	
執行率	95.6%	
事業実績	都市計画基礎調査業務委託 都市計画決定図書作成支援業務委託 景観計画策定業務委託	

評価 (CHECK)

事業指標	都市計画審議会の開催	
目標値	2回/年	
実績値	2回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	景観計画策定や暫定用途地域の解消への報告に対し、各委員から様々な意見をいただくことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	景観条例や規則の制定ができておらず、規制対象への対応方法が確立できていません。	
改善・対応策	景観条例及び必要な規則等を制定します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 遊具の修繕や樹木の剪定など都市計画公園の適正な管理を実施します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目	8 款	5 項	2 目	1 事業	公園維持管理費									
予算額	12,607千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	2,300千円	その他	246千円	一般財源	10,061千円
決算額	11,641千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	2,300千円	その他	962千円	一般財源	8,379千円

計画 (PLAN)

主な事業	公園維持管理事業	
事業内容	遊具の修繕や樹木の剪定など都市計画公園の適正な管理を実施します。	
基本施策① ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策② ※①	1-1 地域で大切に育てる子育て環境	
基本施策③ ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
重点政策 ※②	① 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	公園維持管理事業	
予算額		12,607,000円
決算額		11,640,518円
財源 (一般財源)		8,378,102円
(その他)		3,262,416円
執行率		92.3%
事業実績	修繕 9件 公園管理委託 18か所 樹木管理委託 13か所	

評価 (CHECK)

事業指標	公園維持管理事業公園数	
目標値	18公園	
実績値	18公園	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	公園管理受託団体からの意見を聞きながら、所管する全施設の適正な管理を行うことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	老朽化した遊具が多く、修繕費用の増加しています。	
改善・対応策	遊具定期点検の結果を基に計画的に修繕を実施。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 町営住宅の修繕・保守点検等の維持管理を実施します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目 8 款 6 項 1 目 1 事業 住宅維持管理費

予算額	680千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	680千円	一般財源	0千円
決算額	621千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	621千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	住宅維持管理事業	
事業内容	町営住宅の修繕・保守点検等の維持管理を実施します。	
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	住宅維持管理事業	
予算額	680,000円	
決算額	620,787円	
財源 (一般財源)	0円	
(その他)	620,787円	
執行率	91.3%	
事業実績	施設修繕 2件 浄化槽保守点検 2か所	

評価 (CHECK)

事業指標	町営住宅維持管理事業住宅戸数	
目標値	13戸	
実績値	13戸	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	建築後25~30年が経過し、経年劣化に伴う修繕はあるが、適正な管理を行うことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	現在は、比較的良好な施設状況ではありますが、今後の老朽化により修繕費が見込まれます。	
改善・対応策	施設の健全度を見極め、維持費が増大しないための早めの保守修繕を行います。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

旧建築基準の木造住宅について、耐震対策を推進します

担当課 建設課
都市計画係 内線237・234

予算科目 8 款 6 項 1 目 3 事業 住宅耐震改修費

予算額 3,072千円 財源内訳 国庫支出金 1,535千円 県支出金 768千円 町債 0千円 その他 769千円 一般財源 0千円

決算額 1,900千円 財源内訳 国庫支出金 947千円 県支出金 472千円 町債 0千円 その他 481千円 一般財源 0千円

計画 (PLAN)

主な事業	住宅耐震改修事業	
事業内容	旧建築基準の木造住宅について、耐震対策を実施した者に対し、補助金交付等を行います。 ・木造住宅耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修補助 ・木造住宅除却工事費補助 ・ブロック塀等撤去費補助	
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1	2 ③

実施 (DO)

主な事業	住宅耐震改修事業	
予算額	3,072,000円	
決算額	1,900,000円	
財源 (一般財源)	0円	
(その他)	1,900,000円	
執行率	61.8%	
事業実績	木造住宅耐震診断 5件 木造住宅耐震改修 1件 木造住宅除却工事 2件 ブロック塀撤去 6件	

評価 (CHECK)

事業指標	耐震診断実施件数・耐震改修等実施件数	
目標値	10件/年・9件/年	
実績値	5件/年・9件/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	耐震診断実施件数が予算の半数しかなかったため、パトロール (チラシ配布・現地説明) を強化し、申請件数増加に繋げていきます。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	耐震事業に対する町民の関心が希薄になっています。	
改善・対応策	能登半島地震による被害を受け、基幹道路周辺を最重要地域とし、パトロール (チラシ配布・現地説明) の強化を行います。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

建設経済部 産業振興課

令和5年度 事業評価書

事業概要

労働環境の改善支援、雇用の促進、勤労者の住宅難の緩和を図るため、労働行政の円滑な運営に努めます

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・244

予算科目	5 款	1 項	1 目	1 事業	労働環境対策事業費									
予算額	3,399千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	300千円	一般財源	3,099千円
決算額	3,279千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	300千円	一般財源	2,979千円

計画 (PLAN)

主な事業	労働一般管理事業	勤労者金融対策事業
事業内容	中小の事業所に勤務する従業員、事業主の福祉増進を図るため、各種団体に負担金を支出します。 ・知多地区勤労者福祉サービスセンター負担金 ・県建設職業訓練協議会負担金 ・県労働者福祉協議会知多支部負担金	東海労働金庫に預託することで、勤労者の住宅難の緩和と住生活の向上を図ります。 ・勤労者住宅資金預託金
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	労働一般管理事業	勤労者金融対策事業
予算額	3,099,000円	300,000円
決算額	2,979,300円	300,000円
財源 (一般財源)	2,979,300円	0円
(その他)	0円	300,000円
執行率	96.1%	100.0%
事業実績	負担金の支出額 ・知多地区勤労者福祉サービスセンター負担金 2,777,300円 ・県建設職業訓練協議会負担金 52,000円 ・県労働者福祉協議会知多支部負担金 150,000円	勤労者住宅資金預託金 300,000円 預託先：東海労働金庫半田支店 今年度融資実績 0人 現在融資者 1人

評価 (CHECK)

事業指標	センター加入会員の維持	融資件数
目標値	151事業所/総会員数873人	1件/年
実績値	127事業所/総会員数823人	0件/年
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	各種団体にに対し負担金を支出することにより、中小の事業所に勤務する従業員、事業主の福祉増進を図ることができました。	勤労者住宅資金にあっては、他行の住宅ローンも低水準の金利であることから、融資の実績はなかったが、制度を維持することにより、勤労者の住宅難の緩和と住生活の向上を図ることができたと考えてます。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	雇用の促進を図る中で、町内事業者の減少が課題です。	他行の住宅ローン金利については低水準で推移していることから、新規での借入実績がありませんでした。
改善・対応策	労働環境の改善支援、雇用の促進を行うためには、わーくりい知多の加入等が効果的であることから、知多地区勤労者福祉サービスセンターの広報やHP等による周知を行います。	令和5年度末現在の貸付残高については1件の1,158千円であることから、貸付者の完済をもって預託金を廃止します。
推進方針 ※⑤	B	D

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表参照」
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します

担当課 産業振興課
農政係 内線252・254

予算科目

6 款 1 項 1 目 1 事業 農業委員会活動費

予算額

3,218千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 3,039千円 町債 0千円 その他 179千円 一般財源 0千円

決算額

2,919千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 2,383千円 町債 0千円 その他 310千円 一般財源 226千円

計画 (PLAN)

主な事業	農業委員会					
事業内容	農地法の規定による農地の権利移動、転用の制限等について審議するため、毎月1回農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します。					
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業				
基本施策② ※①	3-3	資源を活かす土地利用				
基本施策③ ※①						
重点政策 ※②	1	②	3	1	2	3

実施 (DO)

主な事業	農業委員会	
予算額	2,963,000円	
決算額	2,719,210円	
財源 (一般財源)	453,300円	
(その他)	2,265,910円	
執行率	91.8%	
事業実績	農業委員会総会 12回 審議・報告件数 334件	

評価 (CHECK)

事業指標	農地の適正利用にかかる農業委員会の開催					
目標値	12回/年					
実績値	12回/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	農地法及び農業経営基盤強化促進法の規定による農地の権利移動、転用の制限等について、適正に審議が行われました。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	③ 4	5	高い

改善 (ACTION)

課題	法改正や制度の見直しにより、農業委員や農地利用最適化推進委員に求められる役割が増加し、習得の必要な知識が増えています。	
改善・対応策	愛知県や愛知県農業会議などが開催する研修会に参加し、知識の習得に努めます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

水田農業経営の安定を図るとともに、飼料用米・麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します。

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

予算科目 6 款 1 項 3 目 1 事業 水田農業経営所得安定対策事業費

予算額 175千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 127千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 48千円

決算額 172千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 117千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 55千円

計画 (PLAN)

主な事業	水田農業経営所得安定対策事業					
事業内容	水田農業経営の安定を図るとともに、飼料用米・麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します					
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業				
基本施策② ※①						
基本施策③ ※①						
重点政策 ※②	1	②	3	1	②	3

実施 (D0)

主な事業	水田農業経営所得安定対策事業	
予算額	175,000円	
決算額	171,513円	
財源 (一般財源)	54,513円	
(その他)	117,000円	
執行率	98.0%	
事業実績	営農計画書作成報酬 78千円 水田農家への営農計画書の配布・回収を行った各地区の生産組合長 (26人) への謝礼	

評価 (CHECK)

事業指標	交付対象者把握のための水田台帳の更新					
目標値	1回/年					
実績値	1回/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	水田農業経営所得安定対策交付金を交付するため、営農計画書の取りまとめを適正に行いました。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	③	4	5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	③	4	5 高い

改善 (ACTION)

課題	生産組合を通じ、営農計画書の配布・回収を依頼していますが、協力を得られない地区が増えています。	
改善・対応策	協力を得られない地区については、郵送による配布・回収で対応をしていきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

予算科目

6 款 1 項 3 目 2 事業 農業振興対策事業費

予算額

92,106千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 30,738千円 町債 0千円 その他 265千円 一般財源 61,103千円

決算額

47,153千円 財源内訳 国庫支出金 1,021千円 県支出金 41,543千円 町債 0千円 その他 265千円 一般財源 4,324千円

計画 (PLAN)

主な事業	農業振興事業	農業振興助成事業
事業内容	農地を効率的に利用するため、農地集積を図ります。また、みどりの食料システム戦略交付金事業を実施することで、農産物の生産から消費に至るまでの環境負荷低減と持続的発展に向けたモデルの先進地区の創出を図ります。 ・農用地利用集積実践活動 ・農地地図情報管理システムデータ更新等委託業務 ・みどりの食料システム戦略推進交付金事業	農地の収益力強化と担い手の経営発展のため、必要な農業用機械・施設の導入を支援します。また、知多南部土地改良区の業務の円滑かつ適正な運営を図るため運営費の一部を支援します。 ・農作物安全・安心対策推進事業 ・新規就農者育成総合対策(経営開始型資金) ・農業次世代人材投資資金(経営開始型) ・農業新規就業者支援事業 ・環境保全型農業直接支払交付金 ・新規就農者経営発展支援事業
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	3-3 資源を活かす土地利用	2-5 新たなチャレンジを創る起業支援
基本施策③ ※①		3-3 資源を活かす土地利用
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	農業振興事業	農業振興助成事業
予算額		557,000円 88,873,000円
決算額		522,692円 45,195,367円
財源 (一般財源)		403,692円 4,845,583円
(その他)		119,000円 40,349,784円
執行率		93.8% 50.9%
事業実績	農用地利用集積実践活動 利用権設定 9.1ha (R5年度) 256.1ha (R6.3未現在)	農業次世代人材投資資金(経営開始型) 給付 個人3件・夫婦0件 環境保全型農業直接支払交付金 交付対象者 4団体12名

評価 (CHECK)

事業指標	遊休農地の解消面積	新規就農者の確保支援
目標値	1ha/年	2人/年
実績値	4.5ha/年	8人/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	作付調査の結果、前年に遊休農地であった農地の4.5haについて解消することができました。	農業経営者としての新規就農者は1人でしたが、親元就農1名、農業法人への就農者が6名おり、達成することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	作付調査の結果、4.5haの農地が作付されるようになっていましたが、新たに遊休農地となった農地が10.6haあり、遊休農地が増加が課題となっています。	安定的に新規就農者を確保することが課題となっています。
改善・対応策	アンケートの実施等により、離農や規模縮小、拡大など農業者の意向や土地所有者の貸付希望を把握することで、遊休農地が増加しないように努めます。	新規就農相談者が安心して就農できるよう県農業改良普及課、JA営農センター、農業委員会などの関係機関と協力していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

愛知用水関連施設の維持管理に伴う農家の負担軽減を図るため、地元管理のポンプ電力料等の補助を行います

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

予算科目	6 款	1 項	3 目	3 事業	農業用水対策事業費									
予算額	4,056千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	4,056千円
決算額	3,302千円			財源内訳	国庫支出金	1,882千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,420千円

計画 (PLAN)

主な事業	愛知用水地元管理費補助金	
事業内容	愛知用水地元管理ポンプ電力料補助金 揚水機場改修等事業補助金	
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	2-7	働く環境づくり
基本施策③ ※①	3-3	資源を活かす土地利用
重点政策 ※②	1	② ③

実施 (DO)

主な事業	愛知用水地元管理費補助金	
予算額	4,056,000円	
決算額	3,302,000円	
財源 (一般財源)	3,302,000円	
(その他)	0円	
執行率	81.4%	
事業実績	ポンプ電力料補助 (25揚水機場) 2,041,000円 揚水機場修繕料補助 1,251,000円	

評価 (CHECK)

事業指標	補助金の適正な支出	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	愛知用水施設の維持管理のために必要な事業であり、適正に補助することができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	揚水機場等の設備が老朽化しており、設備の更新や修繕が必要です。	
改善・対応策	施設の長寿命化を図るため、必要な修繕料を助成していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

産業活性化を図るため、6次産業化の支援と、「ミーナの恵み」ブランドの認定及びPRを行います

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

予算科目 6 款 1 項 3 目 4 事業 産業連携推進事業費

予算額 1,475千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,475千円

決算額 444千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 444千円

計画 (PLAN)

主な事業	6次産業化支援事業	「ミーナの恵み」ブランド
事業内容	町内の各産業の活性化のため、基幹産業である農業・漁業の1次産業と水産加工・プラスチック工業などの2次産業、観光業・サービス業などの3次産業が連携した6次産業化の推進を行うため、製品の研究開発費等の費用の一部を補助します。 6次産業推進補助金 6次産業化商品開発費等補助金	「ミーナの恵み」ブランドとして認定された製品のPRを行い、南知多町の知名度向上やイメージアップを図ります。 産業まつりテント等使用料 ブランド広告補助金 ブランド認定商品販売促進推進事業補助金 みかん酒原料出荷推進補助金 みかん酒販売促進事業補助金
基本施策① ※①	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業
基本施策② ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策③ ※①	2-5 新たなチャレンジを創る起業支援	2-5 新たなチャレンジを創る起業支援
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	6次産業化支援事業	「ミーナの恵み」ブランド
予算額	850,000円	619,000円
決算額	0円	443,800円
財源 (一般財源)	0円	443,800円
(その他)	0円	0円
執行率	0.0%	71.7%
事業実績	実績なし	ミーナの恵み商標存続期間更新費 1件 ミーナの恵みブランド認定商品販売促進事業補助金 1件 みかん酒販売促進事業補助金 303本

評価 (CHECK)

事業指標	補助事業利用件数	みかん酒販売促進事業補助金利用件数
目標値	1件/年	7件/年
実績値	0件/年	7件/年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	補助事業の利用者がおらず、実績がありませんでした。	7件の事業者からみかん酒販売促進事業補助金の利用がありました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	6次産業化・地産地消法による総合化事業計画認定など、補助要件を満たす事業者の育成が必要です。	みかん酒が生産休止となってしまい、「ミーナの恵み」ブランドの商品が少なくなってしまいました。
改善・対応策	愛知県6次化サポートセンターと連携し、6次化を志す事業者の総合化事業計画が国の認定を受けられるように支援していきます。	「ミーナの恵み」ブランドを維持するため、後継商品の開発が必要かを検討していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要	畜産経営の安定を図るため、死亡牛のBSE検査及びCSFワクチン接種等に係る経費の一部を補助します	担当課 産業振興課									
		農政係 内線252・253									

予算科目	6 款	1 項	4 目	1 事業	畜産振興事業費									
予算額	6,687千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,687千円
決算額	5,945千円			財源内訳	国庫支出金	5,531千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	414千円

計画 (PLAN)

主な事業	家畜伝染病防疫事業補助金		
事業内容	家畜の伝染性疾患の発生予防及びまん延防止のため、防疫対策にかかる経費の一部を補助します。 死亡牛BSE検査等費用助成事業補助金 CSFワクチン接種費補助金		
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	
基本施策② ※①			
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	②	3

実施 (DO)

主な事業	家畜伝染病防疫事業補助金	
予算額	507,000円	
決算額	413,690円	
財源 (一般財源)	413,690円	
(その他)	0円	
執行率	81.6%	
事業実績	死亡牛BSE検査等費用助成事業補助金 1件 1頭 CSFワクチン接種費補助金 3件 24,146頭	

評価 (CHECK)

事業指標	補助金の適正な支出		
目標値	1回/年		
実績値	1回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	ワクチン接種費用を助成し、BSE及びCSF (豚熱) の発生予防及び蔓延防止に寄与しました。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1 2 3 ④ 5	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1 2 ③ 4 5	高い

改善 (ACTION)

課題	愛知県内での野生イノシシの豚熱感染が確認されており、家畜への感染が危惧されています。	
改善・対応策	CSFワクチン接種を継続的に取り組むため、費用補助を行います。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 住民の緑化に対する認識を高め、環境緑化を推進します

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253・254

予算科目 6 款 2 項 1 目 1 事業 環境緑化推進事業費

予算額	9,235千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,313千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,922千円
決算額	9,204千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,311千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,893千円

計画 (PLAN)

主な事業	花の苗配付事業	里山林整備事業
事業内容	年1回、公共施設等に花の苗を配付します。	森と緑の持つ様々な公益的機能の発揮のため、県の交付金を活用し、森林調査や森林整備を行います。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	花の苗配付事業	里山林整備事業
予算額	532,000円	7,313,000円
決算額	514,208円	7,311,370円
財源 (一般財源)	514,208円	0円
(その他)	0円	7,311,370円
執行率	96.7%	100.0%
事業実績	配布実績 秋1回、8,596ポット パンジー、ヒオラ	森林整備 1か所 (内海楠地区) 森林整備資機材購入 (草刈り機、チェーンソー、高枝ブルーナ)

評価 (CHECK)

事業指標	花の苗配付	工事の完了
目標値	1回/年	1回/年
実績値	1回/年	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	町内の公共施設等における景観づくりに寄与しました。	鬱蒼と生い茂っていた竹を伐採し、整備することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	生産資材等の高騰により花の苗の価格が上昇していますが、予算確保が厳しくなっており、年1回の配布が継続ができるか不明です。	事業区域内には、まだ、伐採が必要な広葉樹があります。
改善・対応策	事業が継続できるよう配布場所や配布数について検討していきます。	地域での管理ができるように、令和6年度にも必要な広葉樹の伐採や枝払いを行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

漁業生産基盤の向上や漁村・漁場環境の保全ならびに漁業経営の安定化を図ります

担当課 産業振興課

水産係 内線251

予算科目 6 款 3 項 2 目 1 事業 漁業振興対策事業費

予算額 312,808千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 303,122千円 町債 0千円 その他 44千円 一般財源 9,642千円

決算額 308,876千円 財源内訳 国庫支出金 5,000千円 県支出金 295,795千円 町債 0千円 その他 34千円 一般財源 8,047千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁業振興対策事業	漁業人材育成事業
事業内容	鮎類等漂着物処理委託料 水産多面的機能発揮対策事業費負担金 限町村水産振興対策協議会負担金 漁業無線局整備事業費補助金 水産業強化対策整備事業費補助金 水産業強化対策整備事業費補助金(繰越明許費) のり養殖食害防止対策事業費補助金 漁業生産力強化総合対策事業費補助金 漁業無線局運営費補助金 漁業者用公衆トイレ維持管理費補助金 漁業近代化資金利子補給費補助金 のり食害対策事業費補助金 水産業等事業継続補助金	漁業新規就業者支援事業補助金
基本施策① ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策② ※①		2-5 新たなチャレンジを創る起業支援
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	漁業振興対策事業	漁業人材育成事業
予算額	312,497,000円	244,000円
決算額	308,592,812円	240,000円
財源(一般財源)	12,763,235円	240,000円
(その他)	295,829,577円	0円
執行率	98.8%	98.4%
事業実績	○主な負担金、補助金 ・水産多面的機能発揮対策事業費負担金 416千円 ・漁業無線局整備事業費補助金 2,400千円 ・水産業強化対策整備事業費補助金 5,041千円 ・のり養殖食害防止対策事業費補助金 1,903千円 ・水産業強化対策整備事業費補助金(繰越明許費) 285,900千円	・漁業新規就業者支援事業補助金 240千円

評価 (CHECK)

事業指標	1人当たりの漁業所得	新規就業者の確保・支援
目標値	対前年比2.0%の増加	9人/年
実績値	△3.1%	7人/年
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	目標値を達成できなかったが、引き続き漁業者による継続的なコスト削減対策を支援するとともに、県と協力して栽培漁業等により漁獲量の向上に努めていく。	目標値を達成できなかったが、新規就業者に対する家賃補助や、就業相談等については県、各漁協と調整を図り、随時対応を行うなど後継者、新規就業者の確保支援ができたものと考えます。
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	・各漁協においては、財源不足等の理由により、老朽化した漁業施設の修繕、更新が計画通りに進まない状況にあります。 ・海域環境の変化に伴う栄養塩不足や食害などにより、漁業生産に影響をおよぼしています。	・後継者不足が著しく漁業者、経営体数が減少しています。
改善・対応策	・国及び県の補助率の引き上げ等の要望を継続的に実施していきます。 ・食害対策を継続的に支援を行うとともに海域環境の改善が図られるように国、県に要望を行います。	・県漁業担い手育成支援協議会、漁協との連携を図り、初心者からでも漁業に就業していただける新規漁業者確保事業を継続的に進めます。 ・漁船リース事業、競争力強化型機器等導入緊急対策事業などの国・県の設備投資支援事業を広域再生委員会にて推進し漁業経営の安定化を図ります。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低(効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 「獲る漁業」から「育てる漁業」への推進を図り、漁業経営の安定化を図ります

担当課 産業振興課
水産係 内線251

予算科目 6 款 3 項 2 目 2 事業 栽培漁業振興対策事業費

予算額 3,764千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,764千円

決算額 3,764千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,764千円

計画 (PLAN)

主な事業	栽培漁業振興対策事業	
事業内容	「獲る漁業」から「つくり育てる漁業」への推進を図り、漁業経営の安定化を図ります。 種苗放流事業 アワビ等種苗放流事業補助金	
基本施策① ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1	② 3

実施 (DO)

主な事業	栽培漁業振興対策事業	
予算額	3,764,000円	
決算額	3,764,000円	
財源 (一般財源)	3,764,000円	
(その他)	0円	
執行率	100.0%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・種苗放流事業 2,900千円 ・アワビ等種苗放流事業補助金 864千円 	

評価 (CHECK)

事業指標	栽培魚種の漁獲量	
目標値	対前年比2.4%の増加	
実績値	△17.9%	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	増加した種苗放流魚種はあったものの、それ以上に減少した魚種の影響で対前年比は大きく下回った。継続することが大事であるため引き続き放流事業を推進していく。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	海域環境の変化により、水産資源が減少しています。	
改善・対応策	専門家の意見を聞くとともに、需要供給を考慮しながら放流魚種を決め、適切な時期に放流を行います。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 産業まつりを開催し、地域の活性化と地場産業の振興を図ります

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・244

予算科目 7 款 1 項 2 目 1 事業 産業まつり推進事業費

予算額	3,200千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,200千円
決算額	3,200千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,200千円

計画 (PLAN)

主な事業	産業まつり補助金	
事業内容	産業まつり推進協議会に助成します。	
基本施策① ※①	2-3 新たな魅力や価値を生みだす商工業	
基本施策② ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	
基本施策③ ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	
重点政策 ※②	1 ② 3	

実施 (D0)

主な事業	産業まつり補助金	
予算額		3,200,000円
決算額		3,200,000円
財源 (一般財源)		3,200,000円
(その他)		0円
執行率		100.0%
事業実績	開催期日 令和5年11月5日 (日) 開催場所 豊浜漁港施設用地内 入場者数 約10,000人	

評価 (CHECK)

事業指標	産業まつり入場者数	
目標値	10,000人 (R4入場者数8,000人)	
実績値	10,000人	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	適切に助成を行うことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	物価および人件費の高騰により必要経費が増え、開催に係る費用が上がりました。	
改善・対応策	抽選会の商品内容及びシャトルバスの本数削減等による経費等の削減を行うが、開催の周知をおこない、規模縮小することなく開催します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要	町内3商工会に助成し育成強化に努めるとともに、県の中小企業への融資制度に協調する等により、町内の中小企業の活性化と振興を図ります										担当課 産業振興課 商工観光係 内線242・244	
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------------------------------	--

予算科目	7 款	1 項	2 目	2 事業	商工業振興事業費									
予算額	30,212千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	15,021千円	一般財源	15,191千円
決算額	28,669千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	15,196千円	一般財源	13,473千円

計画 (PLAN)

主な事業	商工会補助金	小規模企業等振興支援
事業内容	商工業者の指導機関である町内3商工会(内海、豊浜及び師崎商工会)に助成し、金融、税務、経営、雇用等商工業振興に寄与すべく育成強化に努めます。 ・商工会補助金	町内の指定金融機関に資金を預託することにより、中小企業が必要とする資金の融資促進を図ります。また、融資に係る信用保証料に対する補助を行うことにより、中小企業の負担の軽減を図ります。 ・小規模企業等振興資金信用保証料補助金 ・小規模企業等振興資金預託金
基本施策① ※①	2-3 新たな魅力や価値を生みだす商工業	2-3 新たな魅力や価値を生みだす商工業
基本施策② ※①	2-6 価値ある産業を残す事業承継支援	2-6 価値ある産業を残す事業承継支援
基本施策③ ※①	2-5 新たなチャレンジを創る起業支援	2-7 働く環境づくり
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	商工会補助金	小規模企業等振興支援
予算額	10,390,000円	15,000,000円
決算額	10,390,000円	15,000,000円
財源(一般財源)	10,390,000円	0円
(その他)	0円	15,000,000円
執行率	100.0%	100.0%
事業実績	商工業者の指導機関である町内3商工会に助成し、金融、税務、経営、雇用等商工業振興に寄与すべく育成強化に努めることができました。 ・町内3商工会による総指導件数 令和3年度 4,535件 令和4年度 3,816件 令和5年度 2,360件	町内の指定金融機関に資金を預託することにより、中小企業が必要とする資金の融資を促進できました。 ・保証料補助件数 18件 ・融資総額 57,000千円

評価 (CHECK)

事業指標	3商工会による相談及び指導件数	融資実績/融資総額
目標値	2,751件	10件
実績値	2,360件/3商工会	18件/57,000千円
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの5類移行に伴い、相談件数の減少が見られました。しかし、物価高騰等により大きな影響を受けている町内事業者に対し、事業者寄り添った経営相談を実施し、経営の安定化に努めていただきました。	アフターコロナにおいて、運転・設備導入資金の調達のため、借入金の利用が多く見られました。コロナ禍の収束の中で、引き続き実施されているコロナ対策に係る融資と併せて、柔軟に融資の促進が実施できました。
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
コロナの収束が見られたものの、依然物価高騰により経済状況は厳しい状況にあります。	商工会との連携し、国庫補助金などによる事業者支援情報の共有及びPRを行います。	B B
コロナの5類移行に伴い、コロナ対策に係る融資制度の利用制限がなされ、小規模企業等振興資金の利用増加が予想されることから、増加に対応した予算の確保が課題です。	小規模企業等振興資金の希望者の増加に対応した予算の確保を行います。	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

食料品等生活必需品の正量取引を確保するための商品量目検査及び町民の消費者被害を未然に防止するための教育・啓発活動を実施します

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・244

予算科目	7 款	1 項	3 目	1 事業	消費者行政事業費									
予算額	293千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	293千円
決算額	259千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	259千円

計画 (PLAN)

主な事業	商品量目検査	
事業内容	商品量目検査の充実に努め、食料品などの生活必需品の適正な取引を確保し、消費者保護と商品取引の円滑化を図ります。	
基本施策① ※①	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② 3	

実施 (DO)

主な事業	商品量目検査	
予算額		16,000円
決算額		13,101円
財源 (一般財源)		13,101円
(その他)		0円
執行率		81.9%
事業実績	前期、後期の2期で実施しました。 前期 町内5店舗商品11品 (不適正0) 後期 町内5店舗商品11品 (不適正0)	

評価 (CHECK)

事業指標	商品量目検査における適正計量件数	
目標値	町内5店舗商品11品×2期 (延べ22品目)	
実績値	町内5店舗商品11品×2期 (延べ22品目)	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	前期、後期の2期で、延べ22品の計量検査を実施しました。そのうち不適正は無く、今年度においては町内事業者の適正な計量を確認できました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	令和5年度は検査不適となる事業者はなかったものの、例年検査不適となる事業者があります。	
改善・対応策	計量法に基づき、計量方法や計量器が正常であるかの確認および指導を実施します。質量計を使用する場合には、計量法に基づき定期的な検査を受ける必要があることなどを広報やHPにて定期的に周知します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

町観光協会と協力して、観光宣伝等を実施することにより、積極的に観光振興を推進します

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・244

予算科目

7 款 1 項 4 目 1 事業 観光振興事業費

予算額

71,149千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 30,000千円 一般財源 41,149千円

決算額

40,978千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 40,978千円

計画 (PLAN)

主な事業	観光振興補助金	観光宣伝委託事業
事業内容	観光客の誘致と観光事業の振興を図るため、パンフレット・観光案内看板等の作成に要した費用の一部を町観光協会各支部に助成します。また、海水浴場の保護や浴客に対する安全対策のため、砂浜の整地、清掃、危険標識の設置、監視及び医療薬品等を配置し、安全安心な海水浴場づくりに努めます。	観光宣伝テレビスポット等事業 観光情報誌 (タブロイド版) 作成事業
基本施策① ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流
基本施策② ※①	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業
基本施策③ ※①	2-6 価値ある産業を残す事業承継支援	2-6 価値ある産業を残す事業承継支援
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	観光振興補助金	観光宣伝委託事業
予算額	28,045,000円	10,210,000円
決算額	27,882,110円	10,210,000円
財源 (一般財源)	27,882,110円	10,210,000円
(その他)	0円	0円
執行率	99.4%	100.0%
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光宣伝事業補助金 2,000千円 観光協会補助金 16,071千円 海水浴場及び浴客安全対策費補助金 9,404千円 GOGO三河湾協議会補助金 150千円 	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋地区テレビ局5局、県外テレビ局2局、ケーブルテレビにて観光PR用テレビスポットCF (15秒) の放送 227回 ラジオスポット 34回 インターネットによる地域の紹介 じゃらんネット始め4社 情報誌を年2回作成

評価 (CHECK)

事業指標	宿泊者数	観光入込客数
目標値	318千人/年	250万人/年
実績値	337千人/年	197万人/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	GOGO三河湾協議会でのスタンブラリーの実施及び中部地方の旅行会社との商談、町観光協会が行う様々なイベントや宣伝等によって観光振興に寄与できました。	観光客のニーズの変化に伴い観光客は減少しているが、旅行会社との商談や外国語パンフレットの配架など観光宣伝ができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	各支部で作成するパンフレットや広告等について、印刷に係る経費が増加しています。	観光入込客数及び宿泊者数について、コロナ禍前 (令和元年度) より約81万人減少しています。
改善・対応策	観光協会が実施しているパンフレットや広告等の観光PRにおいて、インターネットやSNS活用等のデジタル化の推進を行い、費用の削減を図ります。	新たに内海駅活性化事業で新たなイベント等を実施し、観光客の増加を図ります。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

観光施設の適正な維持管理、観光地の美化により観光資源の保全を図ります

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・244

予算科目

7 款 1 項 4 目 2 事業 観光資源保全事業費

予算額

26,583千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 26,112千円 一般財源 471千円

決算額

24,900千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 24,635千円 一般財源 265千円

計画 (PLAN)

主な事業	観光施設維持管理費	
事業内容	師崎港観光センターや内海観光センターなど町内にある観光施設の適正な運営・管理に努めます。 師崎港観光センター附属施設管理委託料 内海観光センター管理人派遣委託料 師崎港観光センター清掃委託料 観光施設維持管理委託料(24か所) 篠島渡船ターミナル指定管理委託料 日間賀島渡船ターミナル指定管理委託料	
基本施策① ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
基本施策② ※①	2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業
基本施策③ ※①	2-6	価値ある産業を残す事業承継支援
重点政策 ※②	1	② 3

実施 (DO)

主な事業	観光施設維持管理費	
予算額	26,583,000円	
決算額	24,474,262円	
財源(一般財源)	264,797円	
(その他)	24,209,465円	
執行率	92.1%	
事業実績	観光施設委託管理 東浜公衆便所始め24施設 指定管理 篠島渡船ターミナル及び日間賀島渡船ターミナル 直営管理 師崎港観光センター、同附属施設	

評価 (CHECK)

事業指標	観光施設の適正な維持管理	
目標値	29施設	
実績値	29施設	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	師崎港観光センターや内海海水浴場仮設トイレ、富士ヶ根公衆便所等、町内にある観光施設の適正な運営・管理に努めることができました。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	師崎港観光センターを始めとした観光施設の老朽化による修繕費が増加しています。	
改善・対応策	施設の状況を把握し、優先順位を決めて修繕を行っていきます。観光協会及び地元と協議し、施設の廃止を検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 師崎港観光センター及び内海観光センターの整備を実施します

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・243・244

予算科目 7 款 1 項 4 目 3 事業 観光施設整備事業費

予算額 37,391千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 37,391千円

決算額 26,704千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 26,704千円

計画 (PLAN)

主な事業	師崎港観光センター周辺整備	内海観光センター整備
事業内容	師崎港観光センター周辺整備事業アドバイザー業務 (BTO) 委託料 (繰越明許費) 18,865千円 事業者選定支援・選定委員会運営支援 契約締結等支援等	・内海海水浴場仮設トイレ等設置工事 2,596千円 ・渚の交番プロジェクト関連事業補助金 3,500千円
基本施策① ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流
基本施策② ※①	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	師崎港観光センター周辺整備	内海観光センター整備
予算額	18,865,000円	18,526,000円
決算額	18,150,000円	9,972,000円
財源 (一般財源)	18,150,000円	9,972,000円
(その他)	0円	0円
執行率	96.2%	53.8%
事業実績	師崎港観光センター周辺整備事業アドバイザー業務委託委託料 18,150,000円	・内海観光センター整備事業実施設計業務委託料 3,465千円 (未実施分を令和6年度へ繰越) ・渚の交番プロジェクト関連事業補助金 1,500千円 ・内海海水浴場仮設トイレ等設置工事 2,595千円

評価 (CHECK)

事業指標	提案事業者数	内海観光センター建設を円滑に進めるための地元説明会の開催
目標値	3者	3回/年
実績値	2者	3回/年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	提案事業者数は2者となりましたが、入札から契約事務まで遅滞なく適切に事務を進めることができました。	内海観光センター整備事業においては、助成金不採択となり財源確保が困難になってしまいました。また、仮設トイレ等の設置については、地元観光協会と連携しながら、円滑な設置工事並びに安全な海水浴場管理を行うことができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	契約事業者との事業に関する調整について、知識不足により円滑な事務の遂行が困難です。	内海観光センター整備の効率的な財源獲得が困難となったため、最小限の機能の施設のための建設となり、新しい観光拠点として観光振興を図ることが難しくなりました。
改善・対応策	師崎港観光センター周辺整備事業アドバイザー業務委託の事業者と基本設計モニタリング支援業務を委託し、事務を遂行します。	地元観光協会等と連携しながら、ソフト事業を中心に観光振興を図っていきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 師崎港観光センターの周辺整備・運営に係る事業を実施します。

担当課 産業振興課
商工観光係 内線244

予算科目 7 款 1 項 5 目 1 事業 師崎港観光センター周辺整備運営事業

予算額	583,383千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	583,383千円
決算額	567,785千円	財源内訳	国庫支出金	5,229千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	551,395千円	一般財源	11,161千円

計画 (PLAN)

主な事業	(新規) 師崎港観光センター周辺整備運営	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 師崎港観光センター周辺整備運営事業(基本設計及び実施設計業務委託、事前調査業務委託分) 28,380千円 師崎港観光センター周辺整備事業設計モニタリング業務委託 3,608千円 	
基本施策① ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
基本施策② ※①	2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1	② 3

実施 (D0)

主な事業	(新規) 師崎港観光センター周辺整備運営	
予算額	31,988,000円	
決算額	16,390,000円	
財源(一般財源)	11,161,000円	
(その他)	5,229,000円	
執行率	51.2%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 師崎港観光センター周辺整備運営事業(基本設計及び実施設計業務委託、事前調査業務委託分) 28,380千円 師崎港観光センター周辺整備事業設計モニタリング業務委託 3,608千円 	

評価 (CHECK)

事業指標	師崎港観光センター及び立体駐車場の設計に係る進捗管理	
目標値	6回/年	
実績値	6回	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	師崎港観光センター周辺整備運営事業において、実施設計業務のみ次年度へ繰り越しているが、契約事業者(SPC)やモニタリング業務委託の契約事業者(日本工営)と連携し、計画どおり事務を進めることができました。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	設計するにあたり、地元からの要望や愛知県からの工事内容の指摘により建設工事が増額となっています。	
改善・対応策	本事業の追加費用とすべき費用かどうかをモニタリング業務委託事業者(日本工営)と調整のうえ、SPC(特別目的会社)と協議していきます。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 師崎港駐車場事業の適切な運用に努めます

担当課 産業振興課
 商工観光係 内線244

予算科目 師崎港駐車場事業特別会計

予算額	658,597千円	財源内訳	一般会計繰入金	0千円	その他	658,597千円
決算額	655,682千円	財源内訳	一般会計繰入金	0千円	その他	655,682千円

計画 (PLAN)

主な事業	一般管理	維持管理
事業内容	師崎港駐車場事業に係る事務を実施します。	師崎港駐車場施設の適正な管理を実施します。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②	2-4 何度も訪れたい観光・交流	2-4 何度も訪れたい観光・交流
基本施策③		
重点政策	1 2 3	1 2 3

実施 (DO)

主な事業	一般管理	維持管理
予算額	565,363,000円	24,881,000円
決算額	564,730,000円	23,742,000円
財源 (一般財源)	0円	0円
(その他)	564,730,000円	23,742,000円
執行率	99.9%	95.4%
事業実績	師崎港駐車場事業に係る事務を実施した。 職員人件費負担金 7,000千円 消費税及び地方消費税 5,886千円 消耗品費 434千円 普通旅費 17千円 船舶借上料 17千円 一般会計繰出金 551,395千円	駐車場施設の適正な管理を実施した。 駐車場管理委託 18,609千円 防火設備保守点検業務委託 740千円 駐車場管理システム保守点検業務委託 1,210千円 駐車場2階南面開口閉塞工事 11,550千円 修繕料 935千円 光熱費他 1,093千円

評価 (CHECK)

事業指標	駐車場利用状況の把握	施設・設備の保守点検
目標値	12回/年	12回/年
実績値	12回/年	12回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	駐車場内に設置している消耗品については、適正な時期に適正な量を発注することで、円滑な事務を行えました。	事故や事件が多発したが、迅速かつ適切な対応を行うことができました。同様の事件が発生しないように対応方法を検討中です。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	特になし	施設を良好な状態で維持すること
改善・対応策	特になし	令和6年度から師崎港観光センター周辺整備運営事業によりSPC(南知多未来パートナーズ株式会社)に委託しているため、SPCと連携し、不具合に対し、迅速な対応とともに計画的な整備を実施します。また、SPCが作成する予定である大規模修繕計画を基に定期的な改修を行います。
推進方針 ※⑤		D D

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

建設経済部 水道課

令和5年度 事業評価書

事業概要 水道施設の適切な維持管理及び管路の耐震化に努めます

担当課 水道課
工務係 内線164・165

予算科目 水道事業会計

予算額 957,043千円 財源内訳 一般会計補助金・負担金 50,528千円 その他 906,515千円

決算額 917,408千円 財源内訳 一般会計補助金・負担金 46,342千円 その他 871,066千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
事業内容	水の安定供給を図るため、施設等の維持管理に努めます。 水質検査業務 水道施設機器点検業務 量水器取替業務 水道施設維持修繕 漏水調査業務	主要管路の耐震化により、水の安定供給を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
予算額	60,720,000円	83,567,000円
決算額	51,069,260円	83,611,000円
財源 (一般財源)		
(その他)	51,069,260円	83,611,000円
執行率	84.1%	100.1%
事業実績	水質検査業務 毎月実施 水道施設機器点検業務 12箇所 量水器取替業務 1,172件 水道施設維持修繕 127箇所 漏水調査業務 3,100戸 62km	基幹管路非耐震化15,846mの内 岩屋配水区管路耐震化工事 DCIP-GX φ200 L=315.9m 岩屋配水区減圧弁設置工事 DCIP-GX φ200 L=21.8m を実施

評価 (CHECK)

事業指標	施設保守点検及び漏水調査等による水の安定供給	基幹管路の耐震化 (基幹管路非耐震化残=15,846m)
目標値	有収率90%	当該年度耐震化延長 L=226.7m
実績値	有収率83.89%	当該年度耐震化延長 L=337.7m
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	未達成であったため、引き続き、漏水調査業務を実施し、不明水量の発見に努めます。	管路耐震化は住民のライフラインの強化に必要不可欠であるため、引き続き実施する必要があります。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	夜間最低流量の変動が少ないため不明水の発見や地下漏水箇所の発見が困難です。	水道基本計画に基づき、管路耐震化事業を実施しているが、基幹管路以外の老朽化した水管橋や配水管の布設替えについても検討していく必要があります。
改善・対応策	毎日、夜間最低水量を監視し変動が大きい地区を中心に漏水調査を実施して修繕対応を行います。	事業計画を随時見直し、管路耐震化工事及び老朽管布設替工事を計画的に実施します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 日間賀島地区漁業集落排水施設の建設及び建設後の管理運営を行います

担当課 水道課
工務係 内線163・164

予算科目 漁業集落排水事業会計

予算額	201,121千円	財源内訳	一般会計補助金・出資金	66,024千円	その他	135,097千円
決算額	192,531千円	財源内訳	一般会計補助金・出資金	66,080千円	その他	126,451千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
事業内容	日間賀島浄化センター及びマンホールポンプの維持管理に努めます。	管路・処理場等の設備改良工事を実施し、施設の延命化を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
予算額	44,935,000円	34,767,000円
決算額	40,747,204円	33,823,130円
財源 (一般財源)		
(その他)	40,747,204円	33,823,130円
執行率	90.7%	97.3%
事業実績	浄化センター汚泥搬出委託料 浄化センター電気保安管理委託料 浄化センター等緊急出動委託料 浄化センター草積込運搬業務委託料 管路等清掃業務委託料	管路新設工事 処理場等設備改良工事

評価 (CHECK)

事業指標	健全な事業経営を行うための使用料収納率向上	施設改良工事による施設の延命化
目標値	収納率97%	整備取替 16箇所
実績値	収納率98.8%	整備取替 16箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	現年度分の収納率は99.3%、滞納分の収納率は56.1%であるが、滞納分については納付計画書に基づき分割納付されています。	浄化センター及び各中継ポンプ施設の更新を進めることができました。引き続き、機能保全計画を基に適正な維持管理を図ります。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	今後施設の老朽化に伴い、使用料に占める維持管理費 (委託料、修繕費) の割合が増加することが見込まれます。	施設の老朽化が進行しており、今後建設改良費 (改修費) の増加が見込まれます。
改善・対応策	委託業務の内容を適宜精査し、維持管理費 (委託料、修繕費) の平準化を図ります。	H30に策定した機能保全計画を基に、適正な維持管理を行い計画的な改修工事を実施する事により建設改良費 (改修費) の平準化を図ります。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討